



ほら、  
よこはまは  
あったかい

記者発表資料

平成23年11月14日  
(社福)横浜市社会福祉協議会  
地域活動部長 富井 亨  
TEL: 201-8616

保土ヶ谷区  
千丸台地区

## 身近な地域の福祉拠点

# 地域住民交流ボランティアセンター

がオープンします！

### 駐在所跡地を活用！！

横浜市内で

千丸台団地1階に、モデル事業5館目の地区ボランティアセンターが開所します。

地区ボランティアセンターは、家庭の電球の取り換えや整理、子育て中のお母さん達の話し相手など、日常のちょっとした困りごとの解決を、住民の方々の支え合いにつなぐ福祉拠点です。

この地区ボランティアセンターは「つながり」を大切にする地域をつくるために、住民の方々と共に、横浜市社会福祉協議会が保土ヶ谷区社会福祉協議会と協働しながらモデル設置を進めています。

☆報道関係者の方々へ！ 開所式(内覧会)を開催しますので、ぜひ取材にお越しください！

#### 開所式(内覧会)

日時:平成23年11月15日(火) 10:00~12:00

場所:地域住民交流ボランティアセンター:

(横浜市保土ヶ谷区新井町 350 千丸台アパート 27 号棟 1 階)

内容:主催者あいさつ、概要説明、センターの内覧 等

### 【地域住民交流ボランティアセンターの概要】

#### 1 所在地

横浜市保土ヶ谷区新井町 350 千丸台アパート 27 号棟 1 階

(横浜駅からバス「急行千丸台集会所」「急行千丸台団地」行 「千丸台団地バス停」下車 徒歩1分)

#### 2 開館時間

月～金曜日 (週5日) 9:00~16:00

#### 3 主な機能

身近な地域課題の解決に向け、地域住民が運営スタッフとなり主につぎの3つの取り組みを進めます。

##### ①ボランティアコーディネート

“ボランティアをお願いしたい方”と“ボランティア活動が出来る方”をつなぎます。

##### ②なんでも相談

普段の暮らしの中での困りごとや心配ごとに対し、スタッフが同じ(住民としての)立場で相談にのります。また必要に応じて関係各機関につなぎます。

##### ③交流の場

誰もがふらっと立ち寄れる、気軽にお話ができる「地域の交流拠点」を目指します。またサロンやイベント等の開催も進めていきます。

#### 4 運営主体

千丸台地区社会福祉協議会

#### 5 事業根拠

第4次横浜市地域福祉活動計画「わたしたちに今できること」

重点計画1「つながり」を大切にする地域をつくるー身近な地域におけるボランティアセンター機能の充実(詳細は裏面[参考](#)をご覧ください。)

## アクセス



☆横浜駅西口もしくは西谷駅より、バス62系統「急行千丸台団地集会所」または「急行千丸台団地行」  
「千丸台団地バス停」下車、徒歩1分

### 【所要時間】

横浜駅西口より約30分、西谷駅より約10分

## 参 考

横浜市社会福祉協議会では、第4次横浜市地域福祉活動計画「わたしたちに今できること」（以下市活動計画）を市民、福祉活動団体、区・地区の社会福祉協議会、行政や関係機関等との連携により推進しています。（推進期間：平成22年度～平成25年度）

市活動計画では、リーディング事業※のひとつとして『地区ボランティアセンター』のモデル設置を進めています。

本事業は身近な地域で住民自らが生活課題を把握し、その解決へ向けた取組みを主体的に進めることを目的として、地域団体がその拠点となる地区ボランティアセンターを開設するものです。

市域で5地区が本事業として決定し、主な市・区社協の支援として

- ①運営委員会などへの参画
- ②広報・PR活動
- ③開設運営費助成等を行います。【千丸台地区は最終5地区目】

### ※リーディング事業

市活動計画における横浜市社協のアクションプランにおいて特に地域福祉推進の効果が期待される事業(3事業)。

他に次の2事業があります。

- ◆見守り・たすけあい 活動モデル実施
- ◆企業の地域貢献活動支援

